

募集



① 伊佐市ファミリーサポートセンター 援助会員

② 伊佐市大口子育て支援センター 育児サポーター

市では、地域ぐるみで子育てを応援する会員組織として、伊佐市ファミリーサポートセンターを設置しています。ファミリーサポートセンターの「援助会員」や「育児サポーター」として、子育ての応援をしてみませんか。

安心して活動できるよう、子どもについて全般的に学べる講習会を開催しますので、子育ての応援に興味のある人はぜひご参加ください。

- 対象者**
- ・市内在住で20歳以上の健康な人
 - ・子育て支援に理解のある人
 - ・センターが実施する下記講習会を受講した人

活動内容

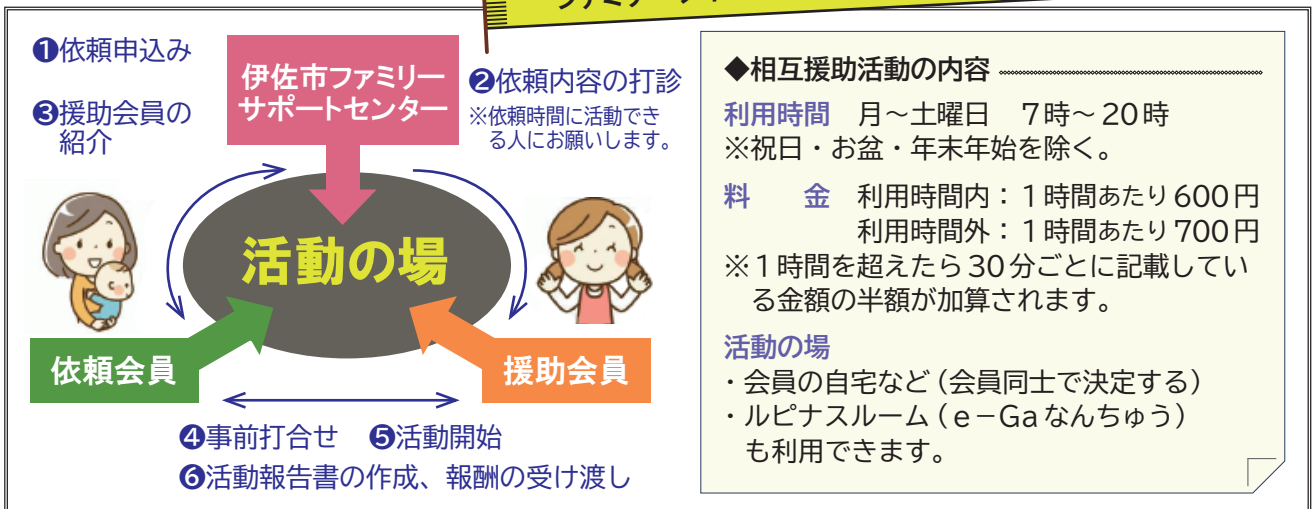
① 援助会員

- 預かり** ○保育園・認定こども園・幼稚園・小学校・放課後児童クラブ等の終了後や休日
○冠婚葬祭・学校行事・保護者の外出時等
- 送迎** ○保育園・認定こども園・幼稚園・小学校・放課後児童クラブ等から自宅等へ
- ※送迎・預かりの対象：生後3か月～小学生

② 育児サポーター

- 講演会等での託児、地域での声かけや見守り

ファミリーサポートセンターのしくみ



▽ ① 援助会員・② 育児サポーターの講習会日程

期日	時間	講習内容	講師
10月24日 (月)	9:00～9:50	オリエンテーション 「伊佐市の子育てネットワーク」	こども課 保健師
	10:00～11:00	小児看護の基礎知識	こども課 保健師
	11:10～12:00	ファミリーサポートセンターのしくみ	こども課 職員
11月2日 (水)	13:30～15:00	安全と事故予防、心肺蘇生	福重寿郎氏(NPOこども医療ネットワーク、県立北薩病院副院長)
	15:10～16:00	小児栄養	こども課 管理栄養士
11月7日 (月)	9:00～10:30	こどもの発達	大口病院 心理士
	10:40～12:00	こどものあそび、これからの活動について 会員証発行	ルピナス 保育士 他
会場	ルピナス さくらんぼルーム(e-Gaなんちゅう：旧大口南中学校)		

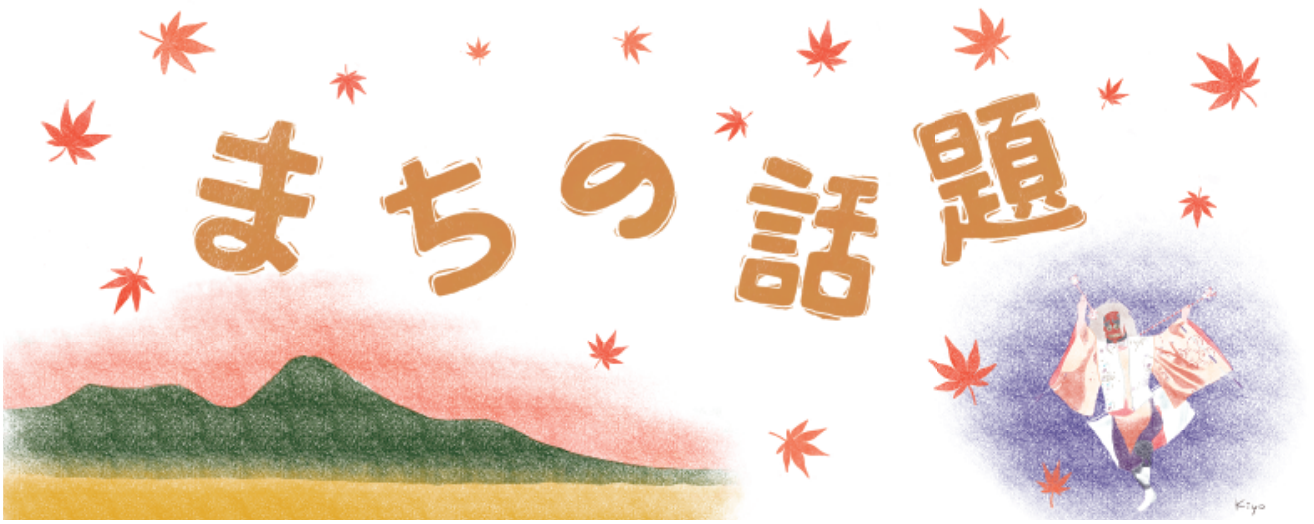
申込期限

10月17日(月)

申込・問い合わせ先

伊佐市大口子育て支援センター ルピナス ☎23-5080

担当係 こども課子育て支援係(大口庁舎) ☎23-1311 内線 1217



※清永啓太さん（地域おこし協力隊）のイラストを掲載します。季節で変わる予定ですので、お楽しみに！

祝 おめでとうございます

九州地方整備局から 感謝状

永年にわたり水閘門等操作員として、国土交通行政の推進に貢献された功績に対し、九州地方整備局から感謝状が贈られました。



中村 省三さん



高原 裕幸さん



令和4年度防犯功労者・団体表彰

- 地域安全モニターとして地区防犯活動に従事された功労による表彰
 - ・西 忠吉さん（左から1人目）
 - ・田子山 利秋さん（左から3人目）
 - ・立山 順一郎さん（欠席）
- 防犯パトロールに従事され、地域の安全見守り活動に尽力された功績による表彰
 - ・大口東校区青パト隊（左から4人目）

大迫力！チェーンソーアート

9/16



菱刈小学校で、湧水町の地域おこし協力隊・児玉（木霊）光さんがチェーンソーアートを実演しました。校庭から伐採された大イチョウの丸太を使い、30分ほどでフクロウ科のアオバズクを削り上げると、子どもたちからは大きな歓声があがりました。児玉さんは「学校に福をよび、子どもたちの守り神のようなシンボルになってくれたらうれしい」と話しました。

児玉さんは、11月5・6日開催予定の湧水町高原フェスタ（栗野岳レクリエーション村）でも彫刻パフォーマンスを披露するそうです。入場無料。

ありがとうございます

(有)ライス郷井手口から学校給食用になつほのか(新米)320 kgを寄贈していただきました。

井手口正昭さんは「採れたてのおいしい新米を、いち早く伊佐の子どもたちに食べてほしい」と話しました。



大塚製薬と包括連携協定



8/26

伊佐市と大塚製薬株式会社が「包括連携協定」を締結しました。

この協定により、市民の熱中症対策などの健康支援や災害時の物資支援などをご提供いただけることになりました。熊本支店長の石田清さんは「トータルヘルスケア企業として、幅広い専門情報等を提供し、みなさまの健康づくりをご支援できれば」と話しました。

今夜のおつまみ？落花生収穫



羽月小学校2年生18人が、プール横の畑で落花生の収穫を体験しました。この落花生は、5月にみんなで種をまき、羽月校区社会教育推進員の岩元一郎さんが管理したそうです。

松崎湊さんは「たくさんサヤがついていてびっくりしました。はやく帰って、サイダーを飲みながらピーナッツを食べたいです」とうれしそうに話し、みんなでひとつずつ丁寧に収穫していました。

「消防の甲子園」入賞



伊佐湧水消防組合の隊員4人が市長を訪問し、東京都立川市で開催された第50回全国消防救助技術大会での入賞を報告しました。

この大会は「消防の甲子園」とも呼ばれており、全国の精鋭が集まるなか、陸上の部「はしご登はん」と水上の部「人命救助」の2種目に出場し、入賞されました。陸上の部「はしご登はん」に出場した岩下健太さんは「コロナ禍のなか、職場や住民の方のご理解をいただきながら全国大会に出場できたことに感謝しています。これまでの訓練成果を今後の業務に活かしていきたいです」と話しました。

家田荘子さん講演会



伊佐市文化会館で、作家の家田荘子さんによる文化講演「取材現場から～私の出逢った人たち～」が開催されました。これは、令和3年の海音寺潮五郎生誕120周年を記念して企画された講演会でしたが、新型コロナの影響で令和4年に延期されました。

講演では、家田さんの著書「極道の妻たち」などの取材秘話などを明かし、参加した約200人は普段は聞けない話を興味深そうに聴いていました。